

2024(令和6)年度 藤沢市立片瀬中学校グランドデザイン

学校教育目標



認め合う 高め合う 助け合う力 の育成

1. 人権や多様性を尊重しお互いに認め合う生徒の育成(認め合う)
2. 知識を相互に関連付けてより深く理解し自分の考えをもつ生徒の育成(高め合う)
3. 他者と協働して課題解決に取り組む生徒の育成(助け合う)

【目指す生徒像】

1. 知識を知恵に変え自分の考えをもち課題解決ができる生徒

2. 人権を尊重し他者に共感ができる生徒

3. 多様な他者との対話を大切に協働ができる生徒

【具体的な手立て】

学びの仕掛けづくり

1. ICTを活用した授業
2. 対話を大切にしたい深い学び
3. 体験学習の充実
4. 指導と評価の一体化
5. 不登校等生徒の居場所, 学びの場の設定
6. 地域との協働による学び

学びの環境づくり

1. 心理的安全性の確保(自分の意見を発表できる, ありのままの自分を認め表現できる, 共感し合える場づくり, いじめを許さない)
2. 多様性を認め合える関係性の構築
3. 地域資源の活用

組織づくり

1. チーム片瀬としての取り組み(ひとりにしない, させない)
2. 個々の個性や強みの相互理解と活用
3. 生徒自治による学校づくりの推進

【生徒を育む土台となる環境】

保護者との連携

1. 保護者も「チーム片瀬の一員」を意識した協働
2. 対話を大切にしたい目指す方向性の共有

目指す教師の姿勢

1. 常に誠意をもち生徒・保護者・地域に信頼される教師
2. 生徒に寄り添い支援できる教師(共感力・想像力)
3. 向上心を持ち常に授業改善に取り組む教師

地域との協働

1. 保護者・地域との協働を大切にしたい学校
2. コミュニティ・スクールとして保護者・地域に応援してもらえる学校

学校で学んだことが、子どもたちの「生きる力」となって、明日に、そしてその先の人生につながってほしい。これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていきたい。(文部科学省学習指導要領の願い)